

# 広報 ふじ

(毎月5日・25日発行)

55.2.25

№.290

発行・富士市役所

富士市永田61-1

電話<0545>51-0123

編集・

企画調整部広報広聴課



## 竹馬でサッカー競技

吉永第2小学校の子どもたち

2年目に向けて新総合計画の実現に努力

# 55年度当初予算案を内示

## 総額で457億9,200万円

昭和55年度当初予算案の内示が、2月7日開かれた定例記者会見で渡辺市長から公表されました。

内示総額は、一般会計が313億3,500万円で前年当初にくらべ9.3%の増にとどまっています。

また、特別会計は前年当初にくらべ96.7%の144億5,700万円。一般、特別会計をあわせると総額で457億9,200万円にのぼり、前年当初にくらべ、わずかながら5%の伸びとなっています。

### 「緊縮、重点実行型の予算、80年代はきびしい財政事情

原油をはじめ海外原材料の高騰など厳しい経済情勢で市税の伸びが期待できないことと、地方債の充当率引き下げなど財源難のため、10年前の45年度の7.8%に次ぐ緊縮重点実行型の予算が編成されました。

昨年スタートした新総合計画も二年目をむかえ、めざす都市づくり「生産と生活が調和する産業文化都

市」の実現を市政運営の柱とし、前年度に引続き義務教育施設の整備をはじめ、消防施設の整備や、災害復旧事業、区画整理事業の促進、し尿処理施設の整備。昨年6月指定を受けた「障害者福祉都市」づくりの充実、産業経済の振興など諸施策について重点的、効率的な予算配分につとめ、一般行政経費はできるだけ抑制した健全なものとなっております。

それでは、一般会計および特別会計予算案の内示額と新総合計画にもとづく5つの重点事業のあらましをお知らせします。

いのちと健康を  
守るために

26億851万円



【市民の健康を守る中央病院】

前年にくらべ約1億5,000万円ほど少なくなっておりますが、市民の健康を守るための総合病院として、市立中央病院の増改築があります。いま議会に特別委員会が設けられ、同病院の増改築基本計画が鋭意検討されており、近く結論を待って予算化がすすめられます。

このほか救急、公害対策をはじめ交通事故防止のための施設の整備、災害防止の耐震防火水槽100ヶ基、40ヶ基、20ヶ基が設置されます。

また、広報無線整備事業として、55年度は受信局15ヶ所が新設されるほか、東海地震に備え市内50ヶ所に広報無線受信局の非常電源化が前年

度に引続きすすめられ、停電でも放送ができるよう計画されています。

新規事業では、血圧、検尿、心電図やコレステロールなどの成人病検診と、市内富士見台と18分団（田子浦地区）に鉄筋コンクリート2階建の消防分署と分団詰所が新築されます。

快適で住みよい豊かな  
まちをつくるために

83億7,700万円

ことしは、市内富士見台団地に市営住宅5階建40戸が新設されますがこのほか同団地に県営住宅100戸、雇用促進住宅80戸も建設が予定されています。このほか一般市道の新設改良をはじめ富士駅周辺土地区画整理事業や依田原新田土地区画整理事業などが継続して実施されます。

また、上水道・下水道事業、ゴミし尿処理、公園緑地事業の整備を積極的にすすめるほか、東部地区下水道事業着手のための事業認可申請の委託料を措置しました。

子どもや老人の  
生活を守るために

18億2,200万円

前年当初にくらべ約2億2,300万円増額されています。

特に新規事業では、第3保育園(原田地区)の新築、母子家庭等への医療助成をはじめ障害児保育の促進事業強化、1人暮らし老人世帯に簡易火災警報器が新しく取り付けられます。また、昨年6月指定を受けた「障害者福祉都市」の推進事業、生活保護家庭の高校入学準備金援護や県下初の「高齢者事業団」が、この7月ごろ発足のための予算措置、吉原、富士養護老人ホームを統合し、富士見台団地に新築すべく用地取得造成費も予算化しました。



【整備される富士駅前】

教育や文化の水準を  
高めるために

32億1,000万円

一般会計予算総額の18.1%の56億7,500万円が教育費にあてられています。主な新規事業は小・中学校の校舎の新築と体育館、プールなどの改修事業で、参考までに列記してみます。

・大淵一小の校舎・吉原小の体育館・鷹岡小の体育館・元吉原小の散水設備・伝法小のプール改修・吉永一小の改築設計委託などです。

中学校関係では・吉原二中の校舎・南中の校舎増築・吉原北中(仮称)の校舎・同体育館・岩松中西グランド歩道橋の設置などとなっています。

また、学校施設用地取得事業とし



て岩松二小(仮称)、吉永一小、岩松中が予定されています。

このほか社会教育、社会体育、芸術文化事業として、歴史民俗資料館設置事業の「長屋門」の復元、少年自然の家(仮称)の体育館新設調査費や、西部公民館(仮称)の建設、旧社会保険事務所建物利用による西図書館(仮称)の開設、市庁舎2階に市民ギャラリー設置などがあげられています。

また総合社会文化会館建設基金積立を引続き2億800万円行います。

豊かな市民生活を  
支える産業、経済の  
振興をはかるために

14億2,800万円

農業関係では、特産営農団地の育成事業、中核畜産農家の育成補助や飼料作物乾燥施設補助などが予定されているほか、林業、水産業関係では、林業構造改善事業の促進、富士市森林組合設立のための出資金、漁業用施設設置事業および漁礁施設設置事業の補助などが主なものです。

このほか、ことしは、10月1日に行われる10年一度の大規模な国勢調査と7月ごろ予定されている参議院議員選挙などの経費も計上されています。



## 取扱い実績

# 伸び率は県下でトップ

## 満3歳を迎えた公設市場

昭和51年9月にオープンした富士市公設地方卸売市場は、開設以来3年5ヵ月を経過しましたが、青果部水産部とも取扱い実績において順調な伸びを見せています。

特に青果部については、地元の生産者の出荷が増えたことと、全国からの産地直送の入荷が増えたことにより、取扱い実績の伸び率は、県下地方卸売市場中でトップです。



富士市公設地方卸売市場は、県の卸売市場整備計画に基づき、県下で初めて公設地方卸売市場として市が昭和51年9月、市内田島に開設しました。

市場開設の大きなねらいは、岳南地域における青果物、水産物等の生鮮食料品の適正な取引と流通の円滑をはかるためです。

近年、農業形態がトマトだけ、キ

ュウリだけを作るという大型産地になってきたことと、生鮮食料品の流通機構が大型消費地をかかえた大都会中心型となっているのが現状です。

そこで、これらに対処するため、この地域に大きな市場を作ること、つまり、流通機構を大型化することによって、価格の安定と鮮度の確保ができるわけです。

## 着々と進む大型市場化

開場して3年5ヵ月を経過した公設市場は、岳南地域の拠点市場として、市民生活の安定の役割を着々と果たしつつありますが、まだ十分とはいえません。

しかし、年々大型市場化へ着実にすすみ、青果部門については開場当時、見向きもされなかった系統産地から、市場指定も順調な進展をみせています。

また、取扱い実績は、県下地方卸売市場30市場の中で伸び率が最大であり、市場取扱い順位も沼津・沼津第一につづき、三島市場と肩を並べるまでに成長してきました。

### 特に青果部門が大きな伸び

開場以来の青果、水産部門の取扱い数量と売上げをみると、青果部門については、52年1月から12月までの総取扱い量は約2万トンで、売上げは26億9,900万円でした。

52年の実績をもとに53年、54年と比較してみると、53年は、取扱い量で約6%増の2万2,000トン、売上げは約10%増の29億7,000万円。

さらに54年は、取扱い量で16%増の2万5,000トン、売上げは約18%増の35億900万円と大幅な伸びをみせています。



県下35市場の平均売上げ伸び率は53年が4.5%、54年が4.8%ですので市の市場と比べると大きな差がみられます。

水産部門については、52年の総取扱い量は約2,900トン、売上げは17億円でした。

これを53年、54年と比較してみると、53年は取扱い量が3,100トンで7%増、売上げが18億円で約6%増。

54年は取扱い量が3,200トンで2%増でしたが、売上げは20億円で13%増と大きくのびています。

### 東部唯一の消費地指定市場に

このように大きな伸びを示している背景には、この岳南地域が野菜・

果物などの生産品の種類が豊富なため、荷揃いもよく地元の生産者と買受人の利用が年々ふえていることを見逃すことはできません。

また、この公設市場は、静岡県東部ではただ一つの——生産と出荷を安定させることにより、小売価格を安定させよう——とする国の「野菜生産出荷安定法」に基づく、消費地指定市場となるなど、体制の整備も進んでいます。

生産者に対しては安定した販路を、小売商等に対しては安定的な仕入れの場を提供することによって、消費者への供給を円滑に行い、岳南地域の拠点市場として、公設市場はその使命と役割を果たすため、更に市場の大型化をすすめています。

### 生産者のこえ



#### 近くて大だすかり

鈴木幹夫さん (41歳)

お茶とハウスで春菊を作っています。

す。春菊は暮れから2月中旬ごろまで。今年は野菜の値段が高いから、まあまあです。公設市場へは2日おきぐらいに出荷しているけれど、近いから助かります。

(片倉町)

#### まだまだ伸びる

井出敏夫さん (37歳)

この市場ができてからは、毎日ここに出荷しています。

今は、ハウスでキュウリを作っているけど、出荷するにも近くて便利です。これだけ大きな設備が整っているんだから、まだまだ伸びる余地は、十分あると思うよ。

(市内荒田島)



## 市民交通傷害保険の 出張受付を行います

市交通課は、昭和55年度分の「市民交通傷害保険」の出張受付を行います。

保険料は年間**360円**で、**1人2口**まで加入できます。

「市民交通傷害保険」の加入申込み書を市内全世帯へ送りましたので、加入を希望する人は近くの受付場所で手続きをしてください。

月日	受付時間	受付場所
3月17日(月)	9:30~15:00	森島公会堂 中島新道町公会堂
3月18日(火)	〃	大淵公民館 広見公民館
3月19日(水)	〃	今泉公民館 神戸公民館
3月21日(金)	〃	吉永公民館 原田公民館
3月22日(土)	9:30~11:00	国久保公会堂 厚原東公会堂
3月24日(月)	9:30~15:00	元吉原公民館 柏原2丁目公民館
3月25日(火)	〃	須津公民館 東公民館
3月26日(水)	〃	伝法公民館 鷹岡公民館
3月27日(木)	〃	富士公民館 富士南公民館
3月28日(金)	〃	岩松公民館 田子浦公民館
3月29日(土)	9:30~11:00	上五貫島公会堂 五軒屋公会堂
3月31日(月)	9:30~15:00	四丁河原下公会堂 鷹岡商工会

なお、市庁舎2階市民ホールで、3月17日(月)から4月30日(水)まで毎日(日曜、祭日を除く)9:00から16:00まで(土曜日は11:00まで)受付しています。

・問合せは 市交通課 内線 274

### ファミリー劇場

#### 大庭昭子とうたおう

とき 3月22日(土) 14:30~16:30

ところ 吉原市民会館 大ホール

※入場無料

## お誕生祝いにサザンカを

市は、昭和54年1月1日から12月31日までに生まれた赤ちゃんの成長を記念して、市民のすいしょう花であるサザンカの苗木を無料でおわけします。

赤ちゃんのすこやかな成長を記念して、サザンカを植えましょう。

・配布時間 10:00~15:00

配布日時	配布場所
3月10日(月)	伝法公民館、今泉公民館 神戸公民館
3月11日(火)	原田公民館、吉永公民館 須津公民館
3月12日(水)	大淵公民館、鷹岡公民館 岩松公民館
3月13日(木)	田子浦公民館、富士公民館 富士南公民館
3月14日(金)	元吉原公民館、広見公民館 市役所西側広場

・問合せは 市みどりの課 内線 333

## 出初式の写真コンクール

### 入選者きまる

昭和55年度消防出初式の写真コンクール作品の審査会が、2月12日消防庁舎で行われ、応募点数101点の中から次の人が賞に選ばれました。

- 市長賞 平井省吾(厚原)
- 議長賞 渡辺嘉仁(天間)
- 消防長賞 酒井清(宮島)
- 防火協会長賞 渡辺裕文(中里4丁目)
- 消防団長賞 白川茂樹(本市場)
- 特選 ・平井敏夫(厚原) ・外山守(天間) ・酒井清(宮島)
- 入選 ・平石久(天間) ・鈴木みえ子(大淵) ・渡辺裕文(中里4丁目) ・白川茂樹(本市場) ・三神良秋(厚原西)

し尿くみ取り料金が改定

3月1日から18リットル127円に



# こんにちわ、リスさんクラブです

## — 幼児と母親の交通安全クラブ — その4

— 幼児の事故は、どのような場所で起こりやすいですか。

幼児の事故は、自宅付近100m以内の所で約6割、さらに500m以内になると約8割にも達しています。

— 事故の原因で多いものは

これらの原因を見ると、「飛び出し」が約4割を占め、次に「車の直前、直後の横断」です。

このように幼児は、一つのものに

夢中になると他のものが目に入らないという、幼児の特性が原因となっています。

— ドライバーのみなさんに気をつけていただくことは

自分の家には子どもがいないからとか、自分の車が止まらなくても他の車が止まるだろう……という気持は捨ててください。

特に、せまい道路での運転には、



子どもがいつ飛び出してくるかわかりませんので、十分注意してください。

## グループ訪問

16

# 一汗かいてさわやかに

## 元吉原婦人バドミントンクラブ

「イチ、ニ、サン、シ」と準備体操が午前11時にはじまる。

子供の頃、羽根つきをしたことのあるおかあさんたちも、なかなか思うようにいかないらしい。

あっちへ行ったり、こっちへ来たり大変だ。

こんな練習の間に会員で唯一のバドミントン経験者、吉見多美子さん(37歳)に聞いてみた。

■練習は 週1回午前11時から午後2時まで、練習はあくまで楽しい雰囲気で行いたい。会員からはもっと

回数をふやしたいという声があるんです。

■目標は 市の婦人バドミントン大会で優勝したいですね。

こんな会話をしているうちに基本練習を終ったみなさんに聞いてみた。

■うまくなりましたか バドミントンの経験がない人が集まって始めたわりには何とか打つことができるようになりましたと加賀美さん(37歳)



うまくなるというより一週間が待ち遠しいし、汗をかいたあとのさわやかさでストレス解消には一番と萩原さん(43歳)。

2時間の練習も和気あいあいのうちに終り楽しい雰囲気でした。



## ゴミの分別を しっかりと

【こえ】 ゴミの分別ですが、可燃物と不燃物の収積所への出しかたが

非常にあいまいだと常々思っていました。

主婦の中には、プラスチックトレイなどは疑いもせず、可燃物に入れている人が多いことを知り驚いています。

機会あるごとにPRしたと思います。(岩松 Sさん)

【こたえ】 いま1日に家庭から出るゴミは、市内で約150tです。

燃えるゴミは、週2回、燃えないゴミは、週1回収集しています。

ご指摘の可燃物と不燃物の分別につきましては、機会あるごとにPRしているつもりですが、まだ徹底していないのが現状です。

区分は、次のとおりですのでご協力をお願いいたします。

- ・燃えるものとは＝紙くず、木くず、繊維くず、野菜くず、残飯など。
- ・燃えないものとは＝鉄類、ビン類、カン類、プラスチック類、ゴム類、塩ビ類、発泡スチロール類など。

(市清掃管理課)

# やさしい法律相談

⑤



## 連帯保証人と普通の保証人 とは、どちらがうか

借主の支払能力が不足だと思われるときに、あらかじめ保証人をたてさせることがよく行われます。

それは、保証人には、主たる債務者である借主（以下単に借主といいます）が債務を支払わない場合に、それに代わって支払わせる責任を負わせることができるからです。

ところで、この保証人には、単なる保証人と連帯保証人があり、そのどちらであるかは、借主と保証人との間の約束によってきまります。

そして、結論からいえば、保証人と連帯保証人とでは連帯保証人のほうが責任が重いのです。

## 保証人には催告と検索の権利が

まず、保証人には催告の抗弁権、検索の抗弁権という権利が認められていますが、連帯保証人にはこの権利は認められていません。

催告の抗弁権とは、保証人が貸主から請求を受けたときに、まず借主に請求してくれといえる権利です。貸主は保証人からこの権利を行使されると、まず、借主に請求しなければなりません。ただし、借主が破産宣告を受け、または、その行方が知れないときは直接保証人に請求できます。

連帯保証人にはこの権利がなく、貸主としては、借主に請求しなくても、ただちに連帯保証人に請求できるわけです。



つぎに検索の抗弁権とは、貸主が借主への請求ののちに保証人に対して請求をした場合でも、保証人は、さらに、まず借主の財産に対し強制執行をしてほしいといえる権利です。

そして、保証人が、借主に弁済の資力があり執行もしやすいことを証明すれば、貸主としては、まず借主の財産から債権を取り立てなければなりません。

この検索の抗弁権も連帯保証人にはなく、不利な立場に立っています。

## 連帯保証人は債務全額を

保証人と連帯保証人の責任のもうひとつの大きな違いは、保証する者が数人ある場合におこります。

このような共同保証の場合、普通の保証人ならば、各人は貸主に対し、借主が借りた金額を保証人の頭数で割った分だけ支払えばよく、これを「分別の利益」があるといえます。

一方、連帯保証人の場合は、数人いても分別の利益は与えられず、各人は一人で債務全額を支払う責任があります。

では、どんな場合に連帯保証になるのかといえば、まず法律の規定で当然に連帯保証になる場合があります。

それは、保証債務が借主の商行為によって生じた場合や、保証自体が商行為である場合です。たとえば、主たる債務が営業上の取引で生じた場合や、保証そのものが営業上行われた場合などです。

つぎに、契約で連帯保証とされる場合があります。この場合は、原則としてとくに連帯である旨の特約が必要です。そして、書面にするときには、連帯保証人としての署名があるかどうかひとつの基準になりますが、それがなくても、契約内容の全体の趣旨からみて、連帯保証だと認められることもあります。

なお、こうしたことの相談は、お気軽に市民相談室をご利用ください。 ☎ 51-0123 内線 243

## 表紙のことば

市立吉永第二小学校の子どもたち129名は、毎日、竹馬遊びで冬の体力づくりをしています。

同小の竹馬遊びは10年前から、この地域にある竹を利用して、子どもたちに昔の遊びをさせようと始めたもの。

子どもたちは、1年生から6年生まで全員が竹馬を上手にのりこなし、特にグループごとによる竹馬サッカー、竹馬レース、竹馬影ふみなどで大いにハッスル。この竹馬遊びは、1月から2月まで休み時間を利用して毎日続けられ、グラウンドは子どもたちの元気なかけ声であふれています。